

昇降機つき列車も現在試作中。  
また航空関係では、カナダ航空運輸協会が、障害者ができるだけ介助者なしで旅行できるような、障害者の搭乗に関する統一ガイドラインを作成した。機内のアナウンスの点字化（ノーテア社）、予約申込みのための電子テレタイプ導入（エア・カナダ）なども、徐々に実施されている。

### 日加間で核物理学の研究協力

カナダと日本の核物理学者が、日本の高エネルギー物理学研究所（筑波）および東京大学中間子科学実験施設とカナダの核物理研究施設TRIUMF（ブリティッシュ・コロンビア州バンクーバー）を相互に利用できることになり、その覚え書きが六月二十六日、カナダ大使館で調印された。この覚え書きは、両国間の広範囲な科学・技術協力の大綱を決める日加科学技術協定の趣旨に基づいて取り交わされたもの。

TRIUMFは、一九七五年、ブリティッシュ・コロンビア大学の構内近くに建設されたサイクロトロン（原子の核変換や同位体の製造などに用いる加速装置）で、①素粒子物理学、②核物理学および化学、③原子物理学、固体物理学、生物物理学の分野における各種の高エネルギー核素粒子を実験用に製造することができる。TRIUMFは、アルバータ大学、ブリティッシュ・コロンビア大学、

サイモン・フレージャー大学、ピクトリア大学が、カナダ科学振興会とアルバータ、ブリティッシュ・コロンビア両州の資金援助を得て運営しており、常時、世界各国の科学者およそ二百五十人が研究活動に従事している。

### オタワ・サミットが閉幕 自由貿易の維持を再確認

カナダで開かれた第七回主要先進国首脳会議（サミット）は、「民主主義工業諸国の経済を再活性化する必要性」を中心に二日間にわたって討議、七月二十一日夕方、参加各国が「相互に緊密かつ継続的な協議と協力を維持する意向である」ことを表明する共同宣言を發表して閉幕した。

共同宣言で取り上げられた項目は、経済、開発途上国との関係、貿易、エネルギー、東西経済関係の五つ。特に貿易については、「自由な貿易政策の維持」と「開発された多角的貿易体制」への強い支持を再確認した。またこれに先立ち、サミット第一日目の会議後、現在世界各地で起こっている紛争の解決を強く訴えた政治声明「政治問題に関する議長総括」が、トルドー首相から發表されている。各紙の報道によると、トルドー首相は議長およびホスト役として、会議、記者会見、あるいは晩さん会など、立派にその任務を果たしたようだ。  
来年のサミットはフランスで開

かれる。

### 日加議員連盟の代表が訪加

各党の国会議員有志で構成する日加議員連盟の竹内黎一衆議院議員ら一行が、六月二十一日から十日間、カナダ側の加日議員友好協会の招待でカナダ各地を訪れた。

一行は、竹内氏のほか橋本兼次郎、川田正則、船田元の各衆議院議員および衆院事務局の齋藤一郎氏の五人で、ブリティッシュ・コロンビア州で林産業、オタワで先端技術産業、ノバ・スコシア州で観光業、サスカチュワン州でウランと塩化カリの採掘などを視察した。一行はまた、上下両院の議長および各党の議員と会い、意見を交換したほか、それぞれの州でも州議員と懇談した。

### 日本の子供たちにも人気 カナダのストリート・ホッケー

夏でも戸外でできる「アイスホッケー」が、日本の子供たちの間に広がりそうだ。  
アイスホッケーが盛んなカナダでは、シースン・オフになると、選手だけでなくホッケー好きの大人や子供たちが氷のなくなつたアイスホッケー・リンクや戸外の広場で、ヘルメットやすね当て（シンガード）に身を固め、スティックを手にボールを追いかけている姿をよく見かける。いわゆるストリート（路上）・ホッケーだ。

このストリート・ホッケーが子供たちの手足の協働動作や敏しょう性を訓練し、協調性などを養うのに絶好だということに目をつけたのが、千葉県船橋市の健伸幼稚園（柴田昭夫理事長。同幼稚園では、昨年の夏、課外教育の一環としてこれをとり入れ、ストリート・ホッケーのルールを作つた日本アイス・ホッケー連盟の堤正夫氏の指導で、毎週（今年からは毎日）年長組の希望者にゲームを教えた。

現在、男の子約五十人、女の子三十人が練習に加わっているが、ゴールキーパーがマスクやボディパットにゴールパット、プレーヤーがヘルメット、マウスガード、シンガードなどを着用して走り回っているのは、アイスホッケーのゲームとそっくり。違うのは、靴がスパイクのない普通の運動靴であるのと、アイスホッケー用の円盤のバットの代わりにテニス・ボ



ストリート・ホッケーに興じる健伸幼稚園の園児たち

ール大のプラスチック製ボールを使用していることだけ。

「ゲームにスピードがあるので、子供たちはとても楽しくプレイしているようです。スポーツとしてだけでなく、教育的にも協力性や責任感を育てる上でのいい結果を生んでいます」と柴田理事長は大いに満足している。

今年中に、千葉、東京、神奈川にもチームができる予定だそう、今後はさらに各地に普及することもある。

### サンクスギビング・パーティーのお知らせ

毎年恒例の在日カナダ実業人協会主催「サンクスギビング・パーティー」が、十月二十三日、東京のヒルトン・ホテルで開かれる。今年には同協会の在日カナダ商工会議所への改組（現在申請中）を祝う意味もあつて、勇壮な大鼓の技を見せる荒馬座の出演や、カナダ旅行・国内旅行が当たる抽選など、楽しいプログラムが用意されている。司会は日本語の上手なブルース・バーネット・カナダ大使館広報部長が日英両語で行う。日本人の参加も歓迎のこと。会費は一万三千五百円。詳細については左記まで。

東京都港区赤坂三十一一六  
ヤング・アンド・ルビカムK&K  
デビッド・ウィルビー

電話〇三二五八六〇二二一